

学部・学科	健康栄養学科教授
氏名	冬木 啓子／ふゆき けいこ
主な著書	(1)『地域資源と組織の現代的評価』明文書房、平成 5 年 11 月。(共著) (2) (書評)『バイオマス静脈流通論』農業と経済、平成 27 年 10 月。
主な論文	(1)「市場創設が地場産地へもたらした影響 －奈良県中央卸売市場とトマト地場産地を事例として－」 農林業問題研究、第 110 号、22～30 頁、平成 5 年 3 月。(単著) (2)「県内産地の出荷対応を変えた奈良県中央卸売市場の特性」 農林業問題研究、第 120 号、112～120 頁、平成 7 年 9 月。(単著) (3)「地場流通での中央卸売市場の役割」 桜井女子短期大学紀要、第 21 号、55～62 頁。平成 11 年 12 月。(単著) (4)「情報教育推進の一考察 －桜井女子短期大学児童教育学科情報教養コースを事例として－」 桜井女子短期大学紀要、第 21 号、69～76 頁。平成 11 年 12 月。(共著) (5)「奈良県産トマトの価格形成の特徴 －規制緩和下の卸売市場を事例として－」 桜井女子短期大学紀要、第 23 号、45～54 頁。平成 13 年 12 月。(単著) (6)「新大学設置における情報教育と情報環境についての一考察」 桜井女子短期大学紀要、第 23 号、89～96 頁。平成 13 年 12 月。(共著) (7)「中央卸売市場創設と地場産地の対応に関する実証的研究 －奈良県におけるトマトの事例を中心として－」 学位論文(京都大学)、平成 15 年 3 月。(単著) (8)「中央卸売市場の創設が地場産地に及ぼした影響 －宮崎市中心卸売市場と宮崎県内産地を事例として－」 農業市場研究、第 14 巻第 1 号、103～106 頁、平成 17 年 6 月。(単著) (9)「中央卸売市場の機能」 －宮崎市中心卸売市場を事例として－ 畿央大学短期大学部研究紀要、第 27 号、97～104 頁、平成 18 年 3 月。(単著) (10)「中央卸売市場の機能Ⅱ」 －奈良県中央卸売市場を事例として－ 畿央大学短期大学部研究紀要、第 28 号、59～68 頁、平成 19 年 1 月。(単著) (11)「市場対応の産地間相違」 畿央大学短期大学部研究紀要、第 28 号、59～68 頁、平成 19 年 1 月。(単著) (12)「価格形成の市場間格差」 畿央大学短期大学部研究紀要、第 28 号、59～68 頁、平成 19 年 1 月。(単著) (13)「奈良県産廃棄柿バイオエタノールの製造・流通」 農業市場研究、第 18 巻第 2 号、46～52 頁、平成 21 年 9 月。(共著) (14)「廃棄果実バイオエタノール製造への廃棄野菜の活用に関する研究」 畿央大学紀要第 13 号、平成 23 年 3 月。(共著) (15)「果樹廃棄物のバイオマス利用」 農業と経済第 78 号、59～65 頁、平成 24 年 6 月。(単著)

	(16)「廃棄果実を利用したバイオエタノールの製造」 全国農業共済協会 N O S A I 64 号、平成 24 年 12 月。(単著) (17)「廃棄果実バイオエタノール製造における原料バイオマス量平準化コストの考察 －山形・福島と奈良・和歌山地域を事例として－」 農林業問題研究第 191 号、56～61 頁、平成 25 年 9 月。(単著) (18)「廃棄液体加工食品由来バイオエタノール製造の経済効果」 日本農業市場学会 27 巻 4 号、67～72 頁、平成 31 年 3 月。(単著)
学会発表	(1)「日本農業市場学会 2004 年大会、於九州大学」 題目：中央卸売市場の創設が地場産地に及ぼした影響 －宮崎市中央卸売市場と宮崎県内産地を事例として－ (2)「日本農業市場学会 2008 年大会、於東京農業大学」 題目：奈良県産廃棄富有柿バイオエタノールの生産・流通 －西吉野地域の地場流通を事例として－ (3)「日本農業市場学会 2009 年大会、於三重大学」 題目：生産者主体の廃棄果実バイオエタノール製造システム (4)「地域農林経済学会 2011 年大会、於愛媛大学」 題目：廃棄果実バイオエタノール製造の経済評価 (5)「地域農林経済学会 2012 年大会、於大阪経済大学」 題目：廃棄果実バイオエタノール製造における原料バイオマス量平準化コストの考察 －山形・福島と奈良・和歌山地域を事例として－ (6)「地域農林経済学会 2015 年大会、於鳥取大学」 題目：廃棄液体飲料・廃棄液体調味料由来バイオエタノール製造の社会的有効性 －廃棄果実バイオエタノール製造の補完財として－ (7)「日本農業市場学会 2018 年大会、於琉球大学」 題目：廃棄液体加工食品由来バイオエタノール製造の経済効果
受賞歴	日本栄養士会会長表彰（平成 23 年）
社会活動	地域農林経済学会理事(2010～2014) 平城京天平祭で畿央大学茶道部顧問として「さくら茶会」開催（2012～2019、2022）

2022 年 6 月 30 日